

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1101	教育集会所管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費
担当部課名	教育委員会 八幡町教育集会所		項	05	社会教育費
作成者氏名	安永 幸二	連絡先	目	08	教育集会所費
		23-3157	細目	102	教育集会所費
			細々目	05	教育集会所管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を) 地域及び周辺地区住民	成果(どうなるのか) 効率的な施設運営を展開するなかで、児童生徒の仲間づくりとともに、人権問題が住民一人ひとりのものとなって、人権意識が根付いていく。
本年度事業内容	施設の一般管理 教育集会所主事の設置	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 (委託先:) <input type="checkbox"/> 民間委託	根拠法令・要綱等 伊賀市集会所条例
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.4	0.4	0.4
	人件費合計(A)	2,880	2,880	2,880
②支出内訳(千円)	事業費(B)	3,002	2,028	2,028
	委託料			
	報酬	1,571	1,571	1,571
	その他	1,431	457	457
合計(A+B)		5,880	4,908	4,908
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		3,002	2,028	2,028
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
教育集会所主事の設置	人	1	1	1	1	1	1
施設の利用者数	人	1497	1500	1550			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
教育集会所主事の設置数	教育集会所主事の設置者数を指標とした	人	1 目標 ()	1	1
施設利用率	利用した述べ日数を利用可能日数で除した割合で利用率を設定	%	32 目標 ()	35	40

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

相談員には、住民要求の多様化に伴い、広範囲かつ専門的な知識が要求されているので、研修等の機会をつくっていききたい。

評価	必要性	4	教育集会所は、組織的教育活動の助長と人権教育の推進、教養及び生活文化の向上を図る場としての機能を有しているが、施設の管理等については、地域事情を考慮しながら関係機関等と協働しながら、拡大を図っていかねばならない。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		